

## 2015年度霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院履修生の募集要項

霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院 (PWS) は、5年一貫教育プログラムです。大学院修士1年生 (M1) から履修を認められた者を L1 とし、L2、L3、L4、L5 と進級し、5年間で修了します。PWS は、従来の大学院課程と並行して進むプログラムであり、履修することによって現在の所属先を変更する必要はありません。PWS プログラムのカリキュラムについては、当ホームページで確認してください。

平成27年(2015年)4月1日から本プログラムを履修する者(以下、「履修生」)を以下の要領で募集します。本プログラムを履修するためには、次の条件の**どちらにも**該当することが必須です。

1. 京都大学の大学院生であること(2015年4月1日時点)
2. PWSプログラムの履修を申請し認められること

各条件の詳細については次の通りです：

### 1. 京都大学の大学院生であること(2015年4月1日時点)

申請者は、次のいずれかに所属する大学院生であることが必須です：

京都大学理学研究科生物科学専攻

京都大学文学研究科行動文化学専攻 \*

京都大学教育学研究科教育科学専攻 \*

京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻 \*

\* 個別に要件を説明します

### 2. PWSプログラムの履修を申請し認められること

履修生の選考対象は、2015年4月1日時点で、大学院修士1年生(M1)あるいは博士後期課程1年生(D1)である学生とします。すでに述べたように、本プログラムは5年一貫教育であり、L1(M1)は新入生、L3(D1)は編入生とみなされます。それ以外の学年からの履修は認められません。

(注) M2の学生は、今回申請することはできませんが、2016年2月に編入資格審査を受け、PWSの履修を申請して認められれば、D1からL3となることが可能です。D2およびD3の学生は、履修生の選考対象になりません。

各学年度末には研究指導認定がおこなわれ、履修生としての資格要件を満たすと判断された者のみ、次の学年へ進級することができます。同じ学年を繰り返すことは認められません。

### 【履修応募】

履修希望者は、PWS年次シンポジウムに原則として全日程参加し、英語でポスター発表をおこなってください。参加するにあたり、メールでの事前登録が必要です。履修希望者は、件名を「リーディング大学院履修希望」とし、[exam2015@wildlife-science.org](mailto:exam2015@wildlife-science.org)宛てに、以下の情報を入力した応募用紙を送って

ださい。

- (1) 氏名
- (2) 性別
- (3) 連絡先（電子メールと電話）
- (4) 2015年3月末日までの所属機関名（社会人の場合は、その旨を明記し、最終学歴を記載）
- (5) 2015年4月から予定される所属の大学院名
- (6) 2015年4月から予定される所属における研究指導者名（複数記入可）
- (7) 履修生として認められた場合に研究指導を希望する PWS 分担者名（複数記入可）
- (8) ポスター発表演題
- (9) 志望の動機（約 800 字）

応募用紙：霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院履修生 2015(エクセル形式) は、当ホームページでダウンロードできます。

(注) 研究指導者および PWS 分担者には事前に連絡し、了承を得た上で同意書（形式自由）を書いてもらってください（シンポジウム当日持参可）。

L3 への編入を希望する者は、PWS が求める応募用紙のほかに、本プログラムの上部組織である「京都大学博士課程教育リーディングプログラム運営委員会」の承認を得るため、「編入資格審査」を事前に受ける必要があります。次の事項を確認の上、必要な手続きを取ってください。

**【編入資格審査】**

L3 編入資格審査を受けるためには、応募用紙に加えて、以下の書類を提出する必要があります：

- (1) 「博士課程教育リーディングプログラム編入希望調書」(Word 形式)
- (2) 修士論文あるいはそれに相当するもの
- (3) 修士課程の成績証明書
- (3) (あれば) TOEIC/TOFEL など語学力を証明するもの

(1)の様式および記入例は、当ホームページでダウンロードできます。

リーディングプログラム編入希望調書 2015.docx

リーディングプログラム編入希望調書 2015\_記入例.pdf

**【応募締切】**

締め切りは、下記の通りです。L1 と L3 で締め切りが異なりますので、注意してください。履修希望の受付番号をメールで返しますのご確認ください。締め切りを過ぎても返信がない場合は、[exam2015@wildlife-science.org](mailto:exam2015@wildlife-science.org) まで至急連絡してください。

**L3 編入予定者を除く全員：2015年2月14日（土）**

**L3 編入予定者のみ：2015年2月23日（月）**

**【履修の可否について】**

履修の可否判定の場として、PWS 年次シンポジウムを開催します。

日程：2015 年 3 月 5 日(木)・6 日(金)・7 日(土)・8 日(日) の 4 日間

場所：京都大学理学研究科セミナーハウス

<http://www.wildlife-science.org/en/symposium/2015-03.html>

PWS 年次シンポジウムにおいて、履修希望者には次の 2 点が求められます：

**(1) ポスター発表 (英語)**

発表内容は、これまでおこなってきた研究、これからおこなおうとする研究、PWS プログラムでめざすこと、の 3 点です。A0 サイズ (縦 1,189mm×横 841mm) あるいはそのスペースに収まるポスターを用意し、英語で発表をおこなってください。発表内容の要旨 (200 words + 4 keywords) を、2 月 23 日 (月) までに [exam2015@wildlife-science.org](mailto:exam2015@wildlife-science.org)宛てに送付してください。

**(2) 面接 (日本語・英語)**

シンポジウム期間中に面接をおこないます。詳細な面接日時については、後日連絡があります。

履修の可否は、3 月 14 日 (土) を目処にメールで当該本人に結果のみを通知予定です。

問い合わせ先は、[exam2015@wildlife-science.org](mailto:exam2015@wildlife-science.org)です。なお、メールでの問い合わせに限ります。